令和7年飯能まつり・交通規制のご案内

1日(土)・2日(日)は飯能まつりの開催により交通規制(全車両通行止)を実施します。皆様のご理解をお願いいたします



◆1日の交通規制

【正午から午後9時まで】

銀座通り・中央通り・大通り・駅前通り(飯能駅前交差 点から飯能市地域包括支援センターはちまん町前交差点まで)

◆2日の交通規制

【午前9時から午後9時まで】

銀座通り・中央通り・大通り・駅前通り(飯能駅前交差点から飯能市地域包括支援センターはちまん町前交差点まで)

【午後1時から午後9時まで】

駅前通り(飯能駅北口から飯能駅前交差点まで) 東銀座通り(飯能駅前交差点からすみや電気前まで)

◆ 路線バスの運行経路の変更

1日(土)・2日(日)は交通規制により、飯能駅北口発着の国際興業バス・イーグルバス、西武バスの各社の運行経路が変更されますのでご注意ください。

◆1日の路線バス発着所の変更

西武バス「飯能駅北口」発下川崎経由「狭山市駅」行は 「東飯能駅東口」に「飯能駅北口」臨時停留所を設置し迂回するため 「中央通り」「八幡町」「聖望学園入口」は停まりません。

◆2日の路線バス発着所の変更

12:45から最終バスまで、飯能駅北口・メッツァ間の直通バスの発着所は、東飯能駅東口に変更となります。

また、以下の便の発着所が「飯能駅北口」から「国際興業バス柳町 車庫」に変更となります。

●国際興業バス「双柳循環」行

●イーグルバス「メッツァ・宮沢」行

※詳しくは各バス車両内のお知らせ、停留所等にてご確認ください。バスの運行時間が遅れる等、ご不便、ご迷惑を おかけしますが、皆様のご理解をお願いいたします。

◆ バス会社の連絡先

国際興業バス飯能営業所 **25**042-973-1161 西武バス狭山営業所 **25**04-2955-3750 イーグルバス川越営業所 **25**049-233-3711

●交通規制 (全車両通行止)

1日(土) 正午~午後9時
2日(日)午前9時~午後9時
2日(日)午後1時~午後9時

着所が変わります。

記号	説		明
P	駐	車	場
$\qquad \qquad \blacklozenge$	う	回	路
ያ	国際興業バス	移設	バス停留所
오	イーグルバス	移設	バス停留所
오	西武バス	移設バ	ス停留所 (1日)

R埼京線

飯能まつりへのアクヤス

◆電車の場合

- ●西武池袋線・池袋駅から約39分(特急ラビュー)
- ●東京メトロ副都心線・渋谷駅から約66分(小竹向原駅経由)
- ●横浜高速鉄道みなとみらい線 元町・中華街駅からFライナーで約95分
- ●JR埼京線·大宮駅から約55分(川越駅経由)
- ●JR八高線・八王子駅から約32分

●車の場合

- ●圏央道·狭山日高ICから市街地まで約15分
- ●圏央道·青梅ICから市街地まで約15分
- ▲11日1日 (人) 2日 (日) はきなおもいまかたに レロタン学的は小型が又おさんさきので、ままは5日とか深いいとしてき
- ●11月1日(土)・2日(日)は交通規制や山車巡行により周辺道路は渋滞が予想されますので、車両はう回をお願いいたします。 ●ご来場は公共交通機関の利用をおすすめします。また、山車の総覧・引合せ等、混雑時のベービーカーのご利用はご遠慮ください。
- ●飯能まつり開催区域は大勢の方で混雑します。安全確保のため自転車は押して通行してください。
- ●市内は路上駐車禁止です。●小型無人飛行機(ドローン等)使用はご遠慮ください。
- ◆主催/飯能まつり協賛会 協力/飯能市・(一社)奥むさし飯能観光協会・埼玉県都市ボートレース企業団
- ◆飯能まつりについてのお問い合わせは、飯能まつり協賛会☎042-980-5051(事務局 (-社)奥むさし飯能観光協会内) まつり本部(当日のみ)☎042-973-5525・042-973-5535 ◆発行/飯能まつり協賛会 ◆印刷/コバヤシ印刷 ◆禁・無断転載



飯能まつり公式HP





(有) 岩渕ボデーショップ

大澤洋服店

(有) 共和製作所

関東信越税理士会所沢支部飯能部会

(株) 飯能清掃センター

(有)東洋産業

あおぞら司法書士事務所

※順不同

小林畳店



(有) 飯能ハリカ

(株) ピーアール

(株) ハンモク

平沼(株)

松本電気管理事務所

(有) 間野電気商会

マミヤ・オーピー (株)

(株)間辺測量

行政書士 茂木法務事務所

(株) 森田建設緑化

矢島建設 (株)

(医) 松青会 元かじ外科内科

公認会計士 税理士 嶋田 昇

肉の島田屋

シャロム電子(株)

(株) 昭栄通信機

西武バス(株)飯能営業所

司法書士 関谷剛事務所(旧司法書士 石黒正一事務所)

(有) 関根商会

Sevenseeds (株)

(福) 名栗園

(株) 梨木建設

西川広域森林組合

(有) 名栗温泉大松閣

(協) 飯能銀座商店街

飯能市郷土芸能保存会

(公社)飯能市シルバー人材センター

飯能工友会

※順不同



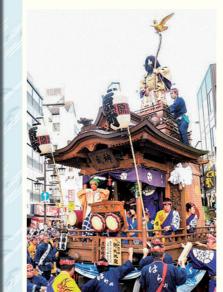


(小田原若狭流祭りばやし)



明治期より宮本町は、吾野方面からの飯能の玄関口として、 高麗横町を中心に栄えました。機屋・造り酒屋・足袋屋・ 鍛冶屋などの商店が軒を連ねる活気ある通りでした。 その活気は祭礼屋台(山車)建造の気運を高め、大正14年 (1925) 5月、高麗村横手=現/日高市の岡野桂之助棟梁の手 により2500円かけ、大正天皇銀婚式記念として総欅造り・ 単層向唐破風屋根・廻り舞台付屋台が新造されます。 =八王子市本町に依頼。優美な曲線が素晴らしい代表作の 屋根部懸魚「渦巻鳳凰」鬼板「飛龍」をはじめ、掘り抜き技法の 前柱「昇降龍」、希少作例の中備「牡丹に山鵲」と脇障子鏡板 「燕子花」など、光重特有の秀作が数多くみられます。 昨年より屋台を後世に残すべく、文化庁補助金を活用して 屋根銅板葺き替え、彫刻復原修理、源氏車復原新調等の記念 行列や改修なった屋台、囃子連の活気ある演技、若い衆の機敏 「屋台建造百年」「飯能まつり当番町」の令和7年(2025)は、 宮本町にとって記念すべき節目の年となりました。

※祭囃子「小田原若狭流祭りばやし」「神田大橋流祭りばやし」は飯能市無形民俗文化財に指定されています。 「飯能の底抜け屋台行事」は令和6年6月に飯能市無形民俗文化財に指定されました。





乗演二原町囃子連 (小田原若狭流祭りばやし)

明治 15 年、欄間仕立の江戸型人形山 車を建造。明治 25 年には三代目法橋 原舟月作「神武天皇」(飯能市有形民俗 文化財)を飾る。

昭和 55 年に入母屋屋根に改造。





乗演二前田囃子保存会 (小田原若狭流祭りばやし) 昭和22年、三重高欄唐破風屋根付 囃子台廻り舞台付山車として建造 盛留には諫鼓鶏を擁する。





昭和 22 年地元大工一荒木文吉、島田仁三に より建造される。平成に入り銅葺屋根 **後部楽屋周り幕、車輪を新調し、昇降龍、** 天女彫刻を充填。平成 24 年廻り舞台式に 改修し平成 26 年前車輪を新調し大車輪





乗演=中山囃子連 (小田原若狭流祭りばやし)

昭和 53 年、単層向唐破風屋根で廻り 舞台付屋台として建造。 流麗な曲線を描く唐破風屋根が美しい

令和5年に屋台懸想品(幕類・提灯 等)を新調し、令和7年の今年は 屋台錺金具を修復。





乗演=双柳囃子連保存会 (神田大橋流祭りばやし)

平成3年富山県井波町にて単層向 唐破風屋根白木造りの屋台を建造 双柳地名由来の彫刻をはじめ随所に





乗演=本郷囃子保存会 (小田原若狭流祭りばやし)

町内にもたらされる。 前柱「昇降龍」等の彫刻が。また、







乗演 = 飯能一丁目囃子保存会 (神田大橋流祭りばやし)

台として建造される。

当祭参加の山車屋台で一番舞台が広く、 朱地に壹の字の大きな提灯がよく似合う ほかに小若屋台・底抜屋台・神輿を所有し、







乗演二通貮親和會 (神田大橋流祭りばやし)

大正9年、砂川村五番組(現立川市)より 幕末建造の八王子型人形山車を譲り受ける。 近年神功皇后像搭載など、当初の姿に復原。 随所に江戸後藤派宮彫師による「霊獣・花鳥」 「お伽噺」を題材とする精巧な彫刻が施され、







乗演=三丁目共鳴会 (神田大橋流祭りばやし)

明治中頃、多摩地区より八王子型 人形山車を取得。大正4年、現在 の平屋根屋台に改造、平成25年に 改修を行った。





乗演二河原町親水会 (小田原若狭流祭りばやし) 明治30年建造の三重高欄・欄間 仕立囃子台の江戸型人形山車を、 明治37年に静岡市より取得。 素戔嗚尊像を飾る。

